

進路だより NO.4

○夏休み、2学期からの学習について

6月27日には、第2回進路希望調査（3年生としては1回目）を提出しました。なかなか進路については、決まらない人が多いと思います。しかし、決まらないからと言って考えないのではなく、進路希望調査を通して、自分の将来について真剣に考えていくことが大切です。

さて、もう少しで、1学期が終わります。自分の中で進路がはっきりと決まっている人、まだ、考えている最中の人、ともに今は、とにかく学習を頑張る時期です。よい学習をしていくためには、もちろん、きちんとした生活を送ることも大切です。自分の学力について、早くからあきらめたりせずに、自分を信じて、学力を伸ばしていきましょう。

【これからの学習の7つのポイント】

1. **生活リズム**
よい生活⇒勉強もはかどる
2. **学習時間の確保**
「時間がないではなく」、時間は自分で作るものです
3. **主体的に学ぶ**
「宿題をやらされている」ではなく、自分の足りないところを、自分で考えてやっていくという意識
4. **集中と切り替え**
限られた時間に集中して学習し、切り替えて部活動や学校行事に取り組もう
5. **スキマ時間**
部活動や学校行事のスキマ時間をうまく活用していこう
6. **『自分ルール』をつくろう**
【例】「2時間、部活動をしたら、2時間のスキマ時間をつくって勉強する」
7. **志望校が学力をつくる**
志望校合格を目指して努力するから伸びる

○高校のオープンスクールに行ってみよう

入学する前に高校を知っておくことが大切です。いざ合格して入学した後に、「こんなはずじゃあなかった。」「何か、この高校の勉強は面白くない。」と感じてしまうと、大変なことになります。高校のことをよく知って、進路選択をするためにオープンスクールに行きましょう。

○夏休み明け第2回習熟度テスト

8月28日（月）は第2回習熟度テストです。5教科を一日で行います。夏に力をつけて臨もう。

○11月進路懇談で受験校を決定

11月には進路説明会と進路懇談があります。この進路懇談で受験校をほぼ決定してもらいます。まだ、先のように感じますが、11月はあっという間にやってきます。10月には第3回の進路希望調査もありますが、日ごろから進路について真剣に考えていきましょう。

○県内の私立高校 受験料と入学金等の納入締切について

- ・受験料は、ほとんどの私立高校で、1万円～1.3万円となっています
 - ・入学金、施設設備費(学習活動費、教育振興費など高校によって名称が異なります)は、高校によって異なります。詳しくは、高校のホームページの募集要項をご覧ください。
 - ・入学金等の納入締切(併願受験の場合)については、ほとんどの私立高校で、公立高校の合格発表の日、もしくは次の日以降となっています。
つまり、私立高校を併願で受験して合格した場合、公立高校の合格発表を待って、私立高校の入学金等を納めることができます。私立高校の入学金等を期限までに納めなければ、入学は取り消しとなります。
- (注)私立高校を専願で受験して合格した場合は、入学金等の納入締切は、当然早くなります。
- (注)この表は、昨年度の情報をもとに参考として掲載しております。今年度の入試については、詳しくは、各校のホームページに今後掲載される、令和6年度入学者選抜募集要項をご覧ください。

受験料免除制度がある県内の私立高校	
関西	「調査書入試」で専願の場合は受験料免除
岡山商科大学附属	専願は受験料免除、併願で中3の9教科評定計25以上の者は受験料免除、併願で中3の11月末までの欠席日数が3日以内の者は受験料免除(遅刻・早退は3回で1回の欠席とする)
山陽学園	中3の9教科評定計36以上の者は受験料免除、 10月23日(日)(←昨年の日付です)のオープン模試を受験した者は受験料免除
創志学園	中3の9教科評定計30以上の者は受験料免除
岡山理科大学付属	専願合格者(第1志望)は受験料免除
岡山学芸館	中3の9教科評定計34(専願は32)以上の者は受験料免除
清心女子	「推薦入試」専願、「教科入試」専願で受験する者は受験料免除
金光学園	中3の9教科評定計36以上の者は受験料免除
興譲館	「普通科・特別進学コース」:中3の9教科評定計36以上の者は受験料免除、 「普通科・トータル進学コース」:中3の9教科評定計33以上の者は受験料免除
方谷學舎(旧.高梁日新) 【R5.6月より名称変更】	専願受験者は受験料免除

※この表以外にも、中学校の成績や当日の学力試験の結果によって、様々な優遇制度・特待制度があります。優遇制度や特待生制度が適用された場合は、入学金が免除(給付)になったり、施設設備費(学習活動費、教育振興費など高校によって名称が異なります)が免除されたり、月々の奨学金が給付されたりします。

入学金納入締切が公立合格発表日よりも前にある私立高校 ※併願受験の場合	
川崎医科大学付属	入学金等の締切が公立合格発表日よりも前
金光学園	1次納入金6万円の締切が公立合格発表日よりも前、 2次納入金16万円の締切は、公立合格発表日よりも後
おかやま山陽	第1次手続き(入学金7万円)の締切が公立合格発表日よりも前、第2次手続き(教育振興費6万円)の締切は、公立合格発表日よりも後。 ただし、普通科・特別進学コース、総合進学コース、公務員コースを第1志望として合格した者(転科合格を除く)は、納付期限延長制度〔第1手続き(入学金7万円)を公立合格発表の日まで延長する〕がある。
岡山龍谷	入学金7万円の締切が公立合格発表日よりも前、教育充実費8万円の締切は、公立合格発表日よりも後
美作	入学保証金3万円の締切が公立合格発表日よりも前、 入学金等(10万円～11万円)の締切は、公立合格発表日よりも後
岡山共生	入学一時金2万円の締切が公立合格発表日よりも前、 入学に関する諸経費(一括納入)の締切は、公立合格発表日よりも後